

令和6年4月5日審議		
1	申請者	名誉院長 高橋 幸利
2024-02 本邦におけるACTH療法の管理についての実態調査		
研究の概要	ACTH療法は、主にWest症候群(点頭てんかん)に対する第1選択薬として、国内外において幅広く実施されている。しかし、本邦における、ACTH製剤の投与量・期間、実施時の管理方法、有害事象の程度・頻度等の実態については、いまだ明確となっていない。アンケート調査を実施することにより、その実態や提言の周知状況等を明確とすることを目的とする。	
判定	承認	本申請は承認された。